

一四季の風情を肌で感じる下田校区一

学校周辺の田んぼでは麦刈りが終わり、田植えの準備が進んでいます。登校指導の際、澄み渡る青空からヒバリのさえずりが聞こえ、その姿を探すのが楽しみのひとつです。四季の風情を感じることができるこの下田校区は、本当にすてきな場所だなあと、日々実感しています。

今年も、2年生が大石公一様の「イチゴハウス」の見学をさせていただきました。また、校内において、1年生は「あさがお」、2年生は「トマト・なす・キュウリ・スイカ等の夏野菜」、3年生は「ひまわり」と「ほうせんか」、4年生は「ツルレイシ」を育て、その生長を楽しみにしながら、水やりや観察を続けています。

さらに、この度、江頭PTA会長はじめ関係の皆様のご協力で、学校のプール横を耕して水を引き、5年生児童の体験活動のために、学校敷地内に「田んぼ」を作っていただくことになりました。

6年生は5年生時に植えたジャガイモを掘り上げ、理科の実験・観察で活用したり、給食で提供されたりします。

学校だけではできない多くの体験を保護者や地域の方々のご協力のおかげでできることに、心より感謝申し上げます。本当にありがとうございます。

「たけのこ学級」「ひまわり学級」ってどんな所？

本校には、昨年度より、特別支援学級「たけのこ学級」ができ、さらに本年度より、「ひまわり学級」ができました。これらの学級は、その子の持っている力を個別に高め、より適切な支援をするために設置された学級です。

「たけのこ学級」「ひまわり学級」では、担任の寺嶋先生や富久先生が、国語や算数を中心に、その子のペースや理解を大切にしながら、学習を進めています。また、それ以外の教科は、自分の学年の友だちと一緒に学習しています。前年度に保護者と十分な話し合いが行われ、子どもたちは、生き生きと学校生活を送っています。

「特別支援学級」とは…、

- 自分に合った内容や方法で、個別に学習ができるところ
 - 友だちとの関わり方や困ったことの解決など、生きる方法を学ぶところ
 - 自分の気持ちや考えを言えて、安心できるところ
- …であり、その子に合った学習を保障していくための学級です。



43名の子どもたち全員が、「わかる楽しさ」「できる喜び」を味わい、安全で安心できる学校になるための大切な学級の一つです。「たけのこ学級」「ひまわり学級」の丁寧な指導・支援のよさを他の学級にも広げ、下田小がさらに楽しくすてきな学校となるように、私たち教職員もお互いに学び合っていきます。

～ 学校生活のひとコマ ～



【5/16 火災避難訓練で消火器を使う練習】



【5/22 浮島小との交流活動】



【5/30 5年生の米作り…種まき】

